

ほっこりの里開設 10 周年に寄せて

貝塚市内障害児者施設連絡会

会 長 児玉和憲

ほっこりの里の皆さま、開設 10 周年おめでとうございます。

2007 年 8 月 1 日、ほっこりの里が開設された頃の障害サービス事業所を取り囲む環境は、措置の時代から現在の実績に基づく給付の時代に移行する過渡期でした。そしてこの 10 年間、目まぐるしく制度が改正される中、ほっこりの里のみなさんは一丸となって、利用者環境の整備と厳しい経営環境を乗り越えるために歩み続けてこられたことに心から敬意を表したいと思います。

また、ほっこりの里では現在、生活介護事業・自立訓練事業・就労継続支援 B 型事業・放課後等デイサービス事業と 4 つの事業を実施されておられます。このことは地域のニーズに応えた積極的な事業展開をされておられる表れだと考えております。

さて、ほっこりの里は、私ども施設連絡会の中では最も緑豊かな丘陵部に設置されております。恵まれた自然環境にあるほっこりの里には、暖かい太陽の光が降り注ぎ、優しい光の中で利用者のみなさんが伸び伸びと過ごされておられます。その光景は、職員のみなさんが、利用者の人としての尊厳を大切にしながらお仕事されていることを感じさせてくれます。この「人としての尊厳を大切にすること」は、我々福祉サービス事業に携わる者にとって最も重要な理念でございます。これからも、施設連絡会の活動を通じて、福祉サービスの理念を共有しながらお付き合いくださるよう、お願いいたします。

袖すり合うも他生の縁と申します。今日を共に生きる私たちです。一人ひとりが与えられた大切な人生を豊かに生きるため、障がいのある人を真に包み込める社会の実現に向けて、これからも手を携えていきましょう。

ほっこりの里が、次の 10 年に向けてさらに飛躍されることを心からご祈念申し上げ、祝辞といたします。

本日は、誠におめでとうございます。

2017 年 8 月 11 日